

速報

3テスラMRIを 新しい画像診断 導入しました!!

MRIとはMagnetic Resonance Imageの略で磁気共鳴画像といいます



MRI搬入の様子

みなさんは病院やクリニック等で画像検査を受けられたことがありますか？当院の放射線室で行われている画像検査にはレントゲンや透視、マンモグラフィ、CT、血管造影、MRI、R1、骨密度検査などがあります。

今回は当院に新たに導入した3テスラMRI装置についてご紹介します。

MRI検査を受けられたかたはご存じかと思いますが、検査中、ダダダダ、ゴンゴン、ピーピーピー、など工事現場の騒音の中にあるような、とてもうるさい検査だったと思います。なぜこんなにうるさいのでしょうか？

MRI検査とは、とても大きな磁場(磁石)と電波を使って体の中の臓器を画像化するしくみです。

患者さまは専用の検査台に寝て、磁石の役割である大きなトンネルの中に入っていた

だき、そして電子レンジなどに用いられる電波を身体にあて、磁場の中にある傾斜磁場コイルの電流を変化させることで、体内から色々な信号を発生させます。そしてその信号を受け取ることによって、画像が得られるのですが、ゴンゴン、ダダダダ・という大きな音は、傾斜磁場コイルが振動するときに発生する振動音なのです。

MRI画像は、様々な撮像方法によって得られた画像で、病気を診断することができます。

当院ではこれまで、1.5テスラのMRI装置2台により検査を行っていましたが、今回、新たに※3テスラMRI装置が導入されました。

※T(テスラ)は磁力の単位を表す言葉で、3.0Tは診断で使用できるMRI機器で非常に強力な磁力を有しています。

この装置は、従来と同等の撮像時間で、より細かく詳しく

無はもちろん、体内に金属製の異物が存在すると危険なため、金属作業の職業歴や外傷の既往の有無などのチェックも大変重要です。

検査室内に金属等を持ち込むことは大変危険になりますし、コンタクトレンズ(カラーコンタクト)、湿布、使い捨てカイロ、金属の粉末が含まれている化粧品、入れ墨など、注意が必要なものがあ

早期の脳梗塞 (同じ病変のMRIとCTの画像比較)

ここです! MRI画像

CT画像

早期の脳梗塞はCTでは発見が難しくMRIでは早期でも小さな梗塞病変でも判別することができます。

い情報を得ることができるので、精度の高い診断が可能となります。また、高速撮像技術によりMRI検査全体を短縮することが可能です。

ただし3テスラMRI装置での検査は、1.5テスラMRIより強い磁石と電波を使うので、患者さまによっては検査を行うことができない場合があります。

心臓ペースメーカー、冠動脈ステント、強磁性体クリップ等の体内金属の有

強い磁場により磁場酔いというめまいや頭痛などの症状が現れることや、検査中に熱を持つことがあります。磁場酔いや熱を持つことは一時的でお体に害はありませんが注意が必要です。

当院では1.5テスラと3テスラMRI装置が稼働していますが、検査する部位によっては1.5テスラMRI装置のほうがより得意な検査もあります。患者さまの疾患にあった装置での検査を行っていただきますので、ご安心ください。

(放射線室 布施屋 一広)



山田 文士部長

放射線診断科

総合案内 伊藤 久美子

14



ものの、それ以外は
ずっと、当院が東京厚
生年金病院を名乗っ
ていた時代から勤め
いらつしやいます。

ももとは、みなさ
まが『これぞ看護師
業務』とイメージされ
るとおりの、病棟や外
来の業務に従事して
いましたが、復職時に
ちようど総合案内の
前任者が退職された
ことから、引き受けら
れました。患者さま
との交流の中で看護
師業務にやりがい
を感じていた一方で、

初はためらいながらの業務ス
トだったそうです。
しかし、伊藤さんが従事すると、
院内の単なる案内係にはおさま
りません。患者さまと関わる
ことが大好きな伊藤さんは、た
えお叱りをいただいても、その中
で問題点を探し出し、適切な医師・
診療科や医療部門へ案内するこ
とを、速やかに笑顔のもとにくだ
さいます。本当にそんな
んです。こうして問題を
未然に解決してくれる伊
藤さんは、患者さま・病
院職員双方にとってとて
も貴重な存在です。

わが病院のコンシェルジュ
今回クローズアップする看護師
さんは、かなり特別な職務の方で
す。名前は伊藤久美子さん。病院
玄関すぐ前のカウンターでいつも
笑顔でたたえているあの人は、
と言うとお分かりになる方もい
らつしやいますか？このた
びは、インタビューした内容に私
見も交えながら、職員の誰もが仰

ぐ伊藤さんのお仕事を、敬意を表
して尊敬語調で紹介してまいりま
す。
伊藤さんはもともと鹿児島県出
身。お父さまが郵便局員であつた
こともあり、地元通信病院に就
職しましたが、小さな規模の職場
に飽き足らず、東京へ出て来られ
ました。それから一時期、転居に
伴い当院を離れた期間が少々ある

のです。ですがこうした中で、伊
藤さんは常に病院職員らの適性の
把握に努め、最新情報を更新し続
けることで、ハンパじゃない総合
案内業務を実現していることがわ
かってきました。多職種での連携
には自負のある当院ではあります
が、伊藤さんを見習ってすべきこ
とは、まだまだたくさんあります
ね。

今回の特集で、こうした伊藤さ
んの活力源をいろいろ考察してみ
ると、誰にも増しての病院への愛
情がなせるのではないかと感じま
した。病院の印象を良くするため
に、職員に対しては、母のように
絶対の信頼をくださり、患者さま
には親身なおもてなしをすること
で、円滑な病院業務が達成されて
いるのです。しかも一連のこうし
た行動でさえ、彼女の病院愛の下
ではさらなるパワーの源となつて
いるようだからたまりません。こ
れからもますますのご活躍を期待
するばかりです。

最後に、そんな伊藤さんの仕事
ぶりからたどる言葉を探してみ
ました。居酒屋の『看板娘』、JR
の『みどりの窓口』、あるいは占
いの『新宿の母』、相撲部屋の『お
かみさん』...と、どれも当てはま
りそうですが、私が一番ふさわし
いと思うのは、何でも知っている
ホテルの『コンシェルジュ』。みな
さんも、お困りの際にはぜひお話
してみてくださいね。

(内科 藤井大輔)



看護専門学校だより
～実習について～

学校ホームページ: <http://shinjuku.jcho.go.jp/kango/>
住所: 新宿区揚場町 2-28 電話: 03(3260)6291



こんにちは。JCHO東京新宿メディカルセンター附
属看護学校です。今回は実習についてお話しします。
本校では、3年間で3060時間の授業があり、その
うち1035時間が実習となります。学生生活の約三分
の一を、患者さまと接して学んでいることになりました。

初めての实習は1年生の5月、外来見学から始まりま
す。その後、戴帽式を経て、病棟で初めて患者さまを受
けもたせて頂き、日常生活援助を行います。学生は初め
てのことだらけで緊張感が強いですが、実際の患者さま
と接することに喜びを感じています。2年生からは疾患
の学習をふまえた、より専門的な関わりを求められる
実習となります。学生は学習量の多さだけでなく、自身
の援助技術の未熟さや世代の違う患者さまとのコミュニ
ケーションなど、様々な戸惑いや困難を抱えます。それ
らを病棟の看護師からのアドバイスや、患者さまからの
優しい言葉で乗り越え、自ら成長していきます。また、
同級生と実習での悩みや嬉しかったことを共有し、泣い
たり笑ったりしながら支え合い、生涯にわたる友情が育
ちます。専門知識を持った、いつも笑顔で真心こめて、
患者さまと接することができる看護師を目指して、日々
実習に臨んでおります。

本校の学生の多くは卒業後、母体病院である東京新宿
メディカルセンターへ就職します。今現在働いている看
護師の多くが本校の卒業生でもあります。本校の新たな
卒業生が現場で患者さまの力になれるよう、学生の学ぶ
力を信じながら教員も共に成長していこうと思っております。

本校にご興味を持たれた方は是非オープンスクールへ
お越し下さい。詳細は本校ホームページに掲載しており
ます。皆様とお会いできる日を楽しみにしております。

(看護学校 川崎寛子)

当院のウリ! チーム医療 第3回

結果にコミットする!?

栄養管理室



厨房の様子

テレビや雑誌などでグルメ番組や健康特集を見かけない日はないというくらい、いつの時代も『食事と健康』は関心が高い事柄です。人は一生で約9万回の食事をするといわれますので、美味しいものを食べて健康に過ごすことは誰しもが持つ願いだと思います。このたびは、そんな食事に関する業務を担っている『栄養管理室』を紹介したいと思います。

栄養管理室は、本館地下2階にあり、病気の予防や回復を援助することを目的に、患者さまに合った食事の提供と栄養に関する相談・教育を行っています。

スタッフは管理栄養士6名、栄養士2名、厨房スタッフ30名が



私たち W

入院中であっても季節感や旬の物を感じる喜びは、大切にしたいポイントです。季節の食材や行事食を取り入れつつ、さらにはA定食/B定食と選ぶような選択食の対応も行っていきます。(注: 選択食は一般常食の方が対象です) また、嚙む力や飲み込む力が低下した患者さまに、安心して食事を

召し上がっていただけるように、食材を食べやすい大きさにカットし、飲み込みやすく調整したゼリー食、トロミ食、ソフト食もご用意しています。

当院の最大の特徴としては、各病棟に担当栄養士を配置し、細やかな対応が可能となっている点です。担当栄養士が患者様ご本人、ご家族、医療スタッフから情報収集することで、味の好み、食べやすさ、食欲に応じた内容や量の調整などを行い、時には必要な栄養量を保つために、ゼリーやドリンクなど補助食品を使用することもあります。

栄養相談と教育教室(糖尿病教室など)では医師の指示のもと、入院・外来の患者さまを対象に食事に関するアドバイスを行っています。ファストフードやコンビニ

しており、調味や衛生管理とともに、温度管理にも配慮し、保温・保冷機能のある『温冷配膳車』を使用して、温かいものは温かく、冷たいものは冷たく、美味しさを損なわないように努めています。提供食数は1日1050食、年間38万3千食程にもおよびます。

当院では「一般食」、「エネルギーコントロール食」、「たんぱく質制限食」、「脂質制限食」を主軸に80種類の食種を設けており、年齢・性別・体格・病態を鑑みて、患者さまに合った食事を提供しています。しかしながら『病院食って薄味で味気ないものが多い!』というイメージをお持ちの方が多いかもしれません。確かに普段の食事に比べ薄く感じるかもしれませんが、病院食を実際に体験することで今後の食生活を見直すよ

働き方、休日でも途切れることなく365日稼働しています。

食事サービスは、朝8時 昼12時 夕18時 (各350食程) に提供



人気のメニュー 天ぷらそば

の進出拡大、料理の多国籍化、ライフスタイル全てが多様化している現代において、その内容はまさにオーダーメイドです。例えば夜食が原因で血糖コントロールが不安定な患者さまに『夜食が原因ですからやめてください。』ではアトバイスになりません。なぜ夜食が習慣化し、どんなことが問題となっているのか。何を調整すると

改善できそうか、実行・継続できそうな内容か。ご本人と一緒に考え、方針を決定していきます。小さくても実現できる内容を1つずつクリアしていくことが食生活改善のポイントです。

またチーム医療の構成メンバーとして、緩和ケアチーム、嚥下回診チーム、褥瘡対策チーム、栄養サポートチーム、糖尿病診療チームなどに参加し、治療が円滑に進むように栄養面から援助をしています。

召し上がっていただけるように、食材を食べやすい大きさにカットし、飲み込みやすく調整したゼリー食、トロミ食、ソフト食もご用意しています。

当院の最大の特徴としては、各病棟に担当栄養士を配置し、細やかな対応が可能となっている点です。担当栄養士が患者様ご本人、ご家族、医療スタッフから情報収集することで、味の好み、食べやすさ、食欲に応じた内容や量の調整などを行い、時には必要な栄養量を保つために、ゼリーやドリンクなど補助食品を使用することもあります。

栄養相談と教育教室(糖尿病教室など)では医師の指示のもと、入院・外来の患者さまを対象に食事に関するアドバイスを行っています。ファストフードやコンビニ



栄養管理室メンバー

『食べる』ということは、出身地や食文化、思い出、生活環境など、様々な要素が背景として存在し、また、調子が悪い時は食欲が低下し、症状が改善すると再び食欲が出るなど、その時の心身の状態をリアルタイムに反映する一つのバロメーターではないでしょうか。患者さまそれぞれに食事に関する歴史や大切なものが隠れていることを忘れずに、食事が少しでも治療のサポートになるよう一層励んでまいります。

(管理栄養士 伊藤修)

改善できそうか、実行・継続できそうな内容か。ご本人と一緒に考え、方針を決定していきます。小さくても実現できる内容を1つずつクリアしていくことが食生活改善のポイントです。

またチーム医療の構成メンバーとして、緩和ケアチーム、嚥下回診チーム、褥瘡対策チーム、栄養サポートチーム、糖尿病診療チームなどに参加し、治療が円滑に進むように栄養面から援助をしています。

2019年度徳行者表彰式

2019年3月20日 永年の地域防犯活動を行ってきた職員大沢幸生さん(右)が表彰されました

院スタグラム

JCHO東京新宿メディカルセンター
元気でいきいき
みんなの保健室

健康講座「みんなの保健室」を開催いたします。歩行指導員です。ご受講お待ちしております。

日時 11月20日(水) 15:00-16:30
会場 上野保健センター(正面玄関)

<2019年度 上半期のテーマ>

4月10日 「腰痛をお科の方向へ」
～腰痛と向き合おう～(講師:内科 川瀬俊史)

5月15日 「中めも心臓」
～心臓を健康に保ちよう～(講師:循環器科 藤谷武)

6月12日 「自立支援プログラム」
～みんなに役立つプログラム～(講師:看護部 永瀬直樹)

7月10日 「腸活」
～腸を健康に保ちよう～(講師:消化器内科 藤江正)



2019年5月3日インハンド(テレビドラマ)出演



2019年3月20日 永年の地域防犯活動を行ってきた職員大沢幸生さん(右)が表彰されました

